

海が見えないと
落ち着かない

—— 深川さんは神戸生まれだ
そうですが。

深川 五色塚古墳の近くで生まれました。その後、高丸、須磨と移り住んだのです。いまは東京ですが、行ったり来たりで、神戸と半分半分の生活を送っていますね。神戸で生まれ育ったせいかな、近くに海がないと落ち着かないのです。とにかくずっと海が見えるところに住んでいたのです、それが基本になっているのでしようね。ライブ中でも水の話をしていると、よく人からいわれるのです。「浜辺のソプラノ」CDのタイトルなど



緑が迫る北野町にも住んでいた

神戸のすまい特集 ①

巻頭インタビュー／深川和美（ソプラノ歌手）

山と海に抱かれた神戸のライフステージ

神戸の特徴は、やはり山と海に抱かれた住環境にあるのではないだろうか。ソプラノ歌手として活躍する深川和美さんに、神戸の住まいについて思い出や、将来の計画を伺ってみた。



深川さんが以前に住んでいた鶴見台のマンションから、須磨を眺める

も、そこから来ているのですよ。

—— ライブなどで話に出るのはどのような内容ですか。

深川 とにかく自然と海の話をよくしてしまうのです。須磨の海がいちばん落ち着くという話はよくしますね。東京にも湘南など海はありますが、砂浜が黒いことと、向こう岸がない不安さを感じてしまうのです。そういうときは特に「私は須磨で育ったのだな」と感じますね。須磨は砂浜が白く、和歌山や淡路など向こう岸が見えますからね。

—— パリなどヨーロッパにもよく行かれるそうですが。

深川 今年8月にパリに行ってきたばかりです。今回はパリ滞在は1日だけで、あとはフランスの田舎の方に1週間ほど滞在していました。そして今回の目的地ギリシャに行ってきました。アテネとエーゲ海に1週間以上滞在しましたね。ずっとギリシャに行ってみたいと思いついて、今年やっと果たすことができました。海の色なんて滅茶苦茶きれいかったですね。真っ白な

壁に、真つ青な空と海が最高です。

——東京に住んでいるのと、神戸に住んでいるときの違いは何ですか。

深川 神戸から東京に行った人たちとよく話をするのですが、神戸には自分がどの方向を向いているのかわかる気持ちよさがあるのです。東京に人は東西南北で場所を言ってくれないのですよ。方角の感覚があまりないので、自分がどこに存在しているのかわかりづらいのです。東京で生まれ育ったのなら違和感がないのかも知れませんが、「神戸人はイルカと同じだな」などとよく言い合っていますね。イルカは海の中でも自分がどこにいるのかわかっているらしいのですが、神戸で育った人も自然とそれがわかっていなければしんどいのかも知れません。

須磨ニース計画

——須磨のどういうところが好きですか。

深川 山も海もすぐ近くにありますよね。そういう土地で

神戸人はイルカと同じ



1 深川さんが心の拠りどころとする「木馬」の前で。
2,3 お気に入りのお店のひとつ「セ・エム・アッシュ」ここのクロワッサンが大好きと。



1

育ってしまったと結構引きずるんじゃないかと思えますね。大学に入学して京都に行くまではずっと須磨でしたから。京都も海がないので、大学時代も頻りに神戸に戻ってきていましたね。卒業後は長田に住んでいたのですが、そこで震災に遭い、転々としたあと須磨の潮見台に落ち着きました。抜群に良いところで、後ろが山で目の前が海なのです。

——海が見える場所がいちばん落ち着くのですね。

深川 ニースに行ったときに感じたのです。やっぱり神戸に住んでいるのなら海沿いに住まなければと。「須磨ニース計画」というのを立てて、みんなに笑われていたのですけどね。オリーブや月桂樹、ハーブなどをベランダに植えたのですよ。海が見えるようにお風呂もベランダに置いてましたね(笑)。その後、東京に住むことになり、全部持っていったのですが、やっぱり東京ではオリーブの実はつきませんでしたね。

——結構転々としているよう

ですが、お薦めのロケーションなどはありませんか。

深川 私が住んでいたところがいちばん好きです(笑)。2年前まで住んでいた潮見台は、夜には真つ黒な海が月明かりの下だけ波が見え、本当に最高のロケーションでしたね。瀬戸内海の夜景が一望できて、カーテンの間から遠い夜景の光が射し込むのです。潮見台の前に住んでいた北野のマンションも、海と神戸の夜景が一望できる最高の眺望でしたね。私は眺望オタクと言われているのですよ。海辺に住むよりも、海が見える山に住むのが理想ですね。そうなることやっぱり須磨か北野になりますね(笑)。最終的には神戸に落ち着きたいと思っています。

取材協力 木馬



深川さんのアルバム「浜辺のソプラノ」には須磨海岸が撮影されているCDのお問い合わせ
TAMオフィス ☎03-3312-5963

場所の記憶を継承する

ファミリー・グラン ザ・クラブハウス 神戸北野

外国人たちが愛し、神戸市民たちが憧れ、そして親しんだ神戸・北野。
この地に、新たに由緒正しいステイタスを受け継ぐ住まいが誕生する。



慶

應3（1868）年、
いち早く世界に向けて

開港した神戸には、多くの外国人たちが移り住み、彼らが住宅街としたのは、北野町一帯だった。この一帯には今もなお異国情緒あふれる洋館が建ち並び、ハイカラ神戸を代表する住宅街である。

この六甲山に抱かれた山の手には、かつて、英国調のクラシックな装いと日本調の庭園が見事に調和した「トアホテル」という美しいホテルがあった。多くの外国人宿泊客で賑わったというこのホテルは、昭和25年に幕を閉じ、その後、外国人たちの社交の場である「神戸外国倶楽部」が設立された。現在は外国と日本の文化交流のシンボル施設となっている。

この由緒正しい「神戸倶楽部」のかつての敷地内の1角に、「ファミリー・グラン神戸北野ザ・クラブハウス」が誕生する。

「クラブハウス」というコンセプト―例えば外国人たちの社交場として愛されたトアホテル、上流社会のクラブ会員

たちが集った神戸外国倶楽部。それらを現代に継承するのが、品格ある集合邸宅。

外観・パブリックゾーンの設計を手掛けるのは、世界的に権威ある総合設計集団「デュラン・メディア・ファイブ」。歴史と情緒あふれる北野町の建築文化に溶け込み、斬新な建築物の創造を目指したという。

住む人に、道行く人に、暖かく微笑みかけるエントランスは、優美な調和を基調に。桜と花木が、四季折々の花を咲かせる。格調高いエントランスホールは、名門ホテルにも似た気品があふれている。そして、私邸ともいふべきそれぞれの室内。隅々にまで妥協を許さない、グレード感のある洗練されたデザインが息づいている。玄関、リビングルーム、キッチン、ベッドルーム、バスルーム、豊かな時間を生きる主人公たちのために、細部にまでこだわり、考え抜かれたしつらえがそこにある。

建物は、およそ100年の耐久性を目的とした高強度の

神戸モダニズム、ここに甦る



B
type
3LDK
(1~3F/3F)

住居専有面積
99.23m²
(約30.01坪)
■バルコニー面積 / 18.19㎡ (5.50坪)
■延床面積 / 117.42㎡
(約35.51坪)

販売価格
(税込) **6,630万円**~

2LDK 4,610万円~
住居専有面積71.66㎡(21.67坪)
4LDK 9,180万円~
住居専有面積123.24㎡(37.28坪)



ファミリー・神戸マンションギャラリー

☎0120-800-079

<http://www.fg-kobekitano.com>

モデルルーム案内開催中

予約制 上記フリーダイヤルで事前にご予約下さい

営業時間=10:00~18:00 定休日=水曜



コンクリートを使用。エントランスにはモニターつきオートロックシステムを採用し、セコムによる24時間体制のセキュリティシステムを導入。そのほか、換気システムや遮音、断熱にも配慮し、安全・安心・快適な居住性を追求した先進設備も見逃せない。現代のエグゼクティブのための究極のクラブライフが、この地に実現しようとしている。

開港から受け継ぐハイカラ神戸の原点

ルネ神戸 旧居留地109番館

神戸港開港の際、外国人のための居住、商業の拠点として、日本政府が貸し与えた特別区が外国人居留地のはじまり。メリケン波止場の入り口から数えて、旧居留地にはきっちりと126番地まで区画されている。その区画のひとつに、民間のマンションとして初めて、ルネ神戸旧居留地109番館が誕生する。



港

に届いた映画、ジャズ、喫茶店、ボクシングなど、様々な文化が神戸のまちで花開き、日本の文化と融合し、独自の文化へと発展を遂げていった。そしてトアロード伝いに山裾へと、外国人の文化とライフスタイルは広がり、北野の異人館街を形成した。神戸の現在の基礎となる道筋が、この時代に完成した。

現在の旧居留地は、ファッション都市神戸を代表する洗練されたまちへと、時代に応じて進化を遂げていく。日本の木の文化とは様相の違う、ヨーロッパの都市を思い起こさせる石のまちなみが広がり、世界中の有名ブティックが集まった。ニューヨーク5番街にも匹敵する、洗練された大人のまち。古き良き香りと、最先端ファッションが融合した、日本一美しいまちが、ここに広がっていると云っても過言ではない。

旧居留地の歴史に新たな1ページが

ルネ神戸旧居留地のプロジェクトアドバイザーは、株式

会社ワールドクリエティブラボ取締役であり、震災後の神戸の、新しいライフスタイルを提唱しつづける都一郎氏が担当。場所は旧居留地のまちづくりに尽力を尽くした当時の兵庫県知事で、初代内閣総理大臣の伊藤博文にちなんだ伊藤町の109番地。東遊園地の西隣と緑あふれる環境に、1・2階シヨップの居留地に相応しいたたずまいのマンションが登場する。これはいままでに例のない居留地の歴史に新たな1ページが加えられる。

神戸のライフスタイル追求のための住空間

まちの活性化のキーワードは人である。人がまちをつくり、まちが人をつくる。神戸の人は、神戸で暮らしているということに誇りを持っている。そして神戸のなかでも、旧居留地で暮らすということ、ひとつのステータスであるべきである。

神戸の特徴は、坂道が多いところにある。それだけにフラットな旧居留地エリアは価

旧居留地に刻まれる1/126の奇跡



1,2,3 本物のテイストと、真の豊かさを追求した生活空間の創造 (Itype)
4,5 スタイリッシュなライフシーンを創出する個性際立つ独創的な空間設計 (Dtype)



ルネ神戸旧居留地109番館
☎0120-321-520
<http://www.r-kobe109.com>



値があると言える。旧居留地一帯は、まさにフラット・エリアで、都心での暮らしやすさを実感できると言える。また、シヨッピング施設から金融機関、公共施設まで、あらゆる生活便利施設が充実していることも特筆すべき点である。JR「三ノ宮」駅、阪急・阪神「三宮」駅まで徒歩8分と申し分ない。「ルネ旧居留地109番館」は、これまで神戸にありそうでなかった真の都心立地を実感できる。

神戸の山と海に溶け込んでいながら、ひとときわ光彩を放つ

(有)建築企画設計事務所 **フリーダム**

施主のニーズを白紙の状態から描き上げていくという建築企画設計事務所フリーダム。
施主との綿密な打ち合わせから導き出される作品は、真の夢の邸宅である。



最近

戸建を建てる時代に設計事務所が依頼するというケースが増えている。時代とともに、人それぞれの趣味や嗜好が多様化してきている。それに伴って、戸建への要求は高まっているからだ。建築企画設計事務所フリーダムでは、年間30棟もの戸建を手がけている。普通の設計事務所では3〜4戸ほどの扱いであることから考えてもフリーダムの人気の高さを知ることができる。

戸建を立てるときに大手のハウスメーカーでは、販売価格が高い上に、購入者の思い通りにならない点が問題となるが、購入者との綿密な打ち合わせによって、きめの細やかなサービスをもっととするところにフリーダムは重点を置く。

3カ月に1回、説明会を開催しており、一度に150組も訪れるという。「建築コンセプトは、僕にはありません。経済面、デザインや間取りなどは、人それぞれの条件やこだわりによって異なりますから、一概に建築コンセプトを

あげることはできないと思います。しいて言えば、ニューラルからの発想でしょうか。施主さんがお見えになって、図面を完成させるのに半年はかかります」。代表の鐘撞正也さんは、頭の中を白紙にして、施主のニーズを描き上げていくということを設計コンセプトにしている。

例えば、施主の予算が2000万円とすれば、予算に相応しい土地を探し、デザイン、間取りから資金計画まで相談に乗るといふ。銀行まで出向いて、融資の担当者を説得することもあるそうだ。

洋風建築のデザインに木の温もりを融合

フリーダムが手がける戸建は、白を基調にしたものが中心で、シンプルなデザインのものが多い。地中海に浮かぶ島々の中に佇む白壁の家屋、あるいは教会といったイメージを駆り立てる。

屋内に入ると、採光に優れたデザインであることが共通している。窓が所々に設けられており、そこから差し込む

ニュートラルからの発想



3 木を基調とした作品は、街中でもひととき目を引く
4 吹き抜けに、木材を支柱にしている。日本の伝統建築の工法が随所に見られる
5 木の温もりが、住む者へ安らぎを与える



1 シンプルなデザインの中にラインを美しく表現している
2 曲線の美しさを照明で一段と引き立てている

陽光が室内いっぱいにあふれていてとにかく明るい。その光が、室内外の幾何学的なラインを浮かび上がらせている。そして、吹き抜けを効果的に配置することで、限られた土地面積の中で、最大限の開放感を創出している。

また、屋内には木材が散りばめられており、日本人が従来から持つ木への愛着をそこなわれない。洗練されたデザインの中に、木が醸し出す温もりや安らぎがうまく融合した和洋折衷の作品と言える。その他にも屋内に小さな庭園を施したり、ソフトな発想が鐘撞さんの原点でもあるようだ。神戸の特徴である海と山に自然に溶け込んでいいながら、ひととき光彩を放つ。それがフリーダムの手がける作品である。

**FREE
DOM**

architects
motomachi, kobe

(有)建築企画設計事務所
フリーダム
☎078-360-8185
http://www.
freedom-shop.com

神戸市すまいの安心 支援センター すまいるネット

神戸におすまいの皆様。すまいに関する疑問や悩み、
どんなことでもご相談ください。



— 専門相談・専門家派遣

専門相談：「専門相談」では各専門家による個別の相談を行います。（いずれも予約制になります）

- ◎ 法律
- ◎ 住宅資金計画と生活設計
- ◎ 不動産取引（売買・賃貸）
- ◎ マンション管理
- ◎ シックハウス対策（建材に

含まれる化学物質などがもたらす症状を予防・改善するための技術的な相談を受けます）
専門家派遣：現場に行かないと判断できないような相談には、専門家を派遣して、直接現地でアドバイスをを行います。

- ◎ 建築
- ◎ マンション管理



— すまいのいろんな相談を受けています

一般相談：すまい全般に関する相談に対応。「すまいるサポーター」による相談体制

特徴

- ◎ 水曜日の定休日以外はいつ

でも開いているフルオープン体制。

- ◎ お昼も含め時間内はいつ来ていただいてもOK。
- ◎ 電話相談でもOK。
- ◎ 土日でも相談、OK。

相談員

一級建築士

消費生活相談員

融資関連相談員

相談内容で多いもの

◎ 契約に関する問題

◎ 建築不具合に関する問題

◎ 融資・資金に関する問題

◎ マンションでの問題

まずは、「すまいるサポーター」



ター」に相談をしてもらいます。一般相談を受けた中でより専門的アドバイスが必要となった場合は「専門相談」や「専門家派遣」を受けることができます。

☎ 078・222・0005



すまいるネット
相談部 高田浩二さん

「安心して暮らして
いけるすまいづくりを」

これまで、「住宅業界はクレーム産業」といわれていた中で、行政の対応が一番遅れていました。そこに、阪神淡路大震災で多くの家屋が損害を受けました。そこで、市民が安心して暮らしを送れる住まいづくりをサポートする必要があります。あるということになりました。

住宅問題は消費者問題がほとんどです。供給サイド（デベロッパー）には情報が多いのですが、消費者側（市民）には情報が少ないというのが現状です。その情報格差を埋めていかなければいけません。また、住宅問題は技術面、法律面、健康面、など多面的です。そこで、安心できるすまいづくりを包括的にサポートしていく総合的な窓口をつくるべく、2年前に「すまいるネット」はオープンしました。



- 1 物件情報カウンター
- 2 相談コーナー
- 3 パソコンコーナー
- 4 パネル展示コーナー
- 5 ライブラリーコーナー
- 6 パンフレットコーナー
- 7 案内カウンター
- 8 審査・検査業務エリア (確認検査・住宅性能評価など)
- 9 セミナールーム
- 10 都市公団神戸案内所



セミナー風景

◎住宅情報
◎公的住宅の情報
◎民間住宅・不動産の情報
兵庫県では唯一の兵庫県宅地建物取引業協会の出先機関があり、民間の物件情報を提



「すまいに関するいろいろな情報を発信しています」

供しています。
◎自由に使えるパソコンコーナー
◎ライブラリー すまいに関する様々な書籍・雑誌を取り揃えており、自由に閲覧でき



「様々な申請を受け付けています」

◎「確認検査」 建物の確認検査を行います
◎「金融公庫」 住宅金融公庫融資を受ける住宅の審査を行います
◎「性能評価」 住宅の品質

るようになっていきます。(貸し出しはしていません)
◎セミナー すまいに関する様々なことを学べる「すまいのネットセミナー」を開催しています。

確保の促進等に関する法律に基づき新築住宅の性能を評価します
◎「性能保証」 住宅の10年保証業務を行っています。



「なるほど住宅」

欠陥のない安全な家に住みたいと誰もが思います。そのために、どういう工事が間違っているのかを把握しておくことが必要になります。
「なるほど住宅」では、代表的な工法の在来木造工法を例に、良い施工例と悪い施工例を実物で比較展示していま

す。どういう状態が施工不良なのか、一目で分かります。入館料〓無料
開館時間〓10:00~18:00
定休日〓水曜日
神戸市中央区波止場町5・4中突堤中央ビル横メリケンハウジングアベニュー21内

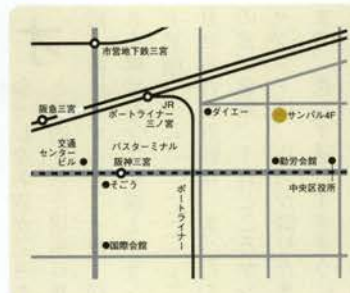


「どんなことでもご相談ください」

一般相談・セミナーなどは
営業時間=9:30~18:00 (相談窓口は10:00~17:00)
休業日= 水曜日/年末年始 (12/29~1/3)
相談専用事務所
☎078-222-0005
☎078-222-0186
☎078-222-0106

住宅の検査・評価などは
営業時間=9:00~17:00
休業日= 日・祝日/年末年始 (12/29~1/3)
☎078-291-1119
☎078-291-1118

ホームページ= <http://www.smilenet.kobe-jk.or.jp/>
神戸市中央区雲井通5-3-1サンバル4F





こだわり派のあなたも、きっと大満足する

GREEN HOUSE

磯上エリアに、今人気のカフェがオープンしたと聞いて、フランス人料理人であるジベール・クリストフさん、パティシエのジベール・小泉由紀子さんが訪ねました。



オ

シャレなお店ができた
と案内された場所は普

段、散歩をするどころか、訪れる機会も少ない磯上グラウンド境界。「ここ、ここ」と、見せられた外観は、まったくの古い倉庫。それどころかシャッターは、片方が降りたまま、思わず通りすぎそうになるぐらいで、まさかその中が…。足を踏み入れてみるとなんとなんと、贅沢でオシャレな雰囲気溢れるカフェなのです。店内は、古い木造の倉庫そのまま、天井に美しく渡る屋根の木組は芸術品のようで素晴らしく、モダンな照明に照らされ独特の雰囲気を感ずる事ができました。椅子、ソファ、テーブルも、それぞれ違ったデザインの物ばかり。コレだけではなく、裏へ回ると見ても楽しくなる、和、洋の雑貨売り場になっており、見たことのない雑貨や、可愛い木のおもちゃ、ちよつとしたおしゃれな家具がカッコよく迎えてくれるのです！

鉄の階段を上ると、今度は住まい、内装づくりに欠かせ



グリーンハウスは、他に六甲アイランドの神戸ファッションマート(写真下)、JR神戸駅前のハウジング・デザイン・センター(HDC)神戸(写真上)にショールームがある。

ない、タイルやブロック、ベ
ンキなど色々な素材を見
る事ができ、日曜大工好き
な私達にはたまらないスペ
ス。私のお気に入りには、今
も飛び出してきそうなカラ
フルなカエルが付いた、真っ
白いタイル。いつかあれを使
い、お風呂を何とか可愛らし
くしたいと夢を膨らませて
もらえらるのも、このお店
のお陰でしょう。面白いの
は、ボウル型の洗面台で、
壁にかざられた和風のボ
ウルはなんと信楽焼き。こ
んな素敵な洗面台で朝から
身支度が出来ればどんな
に心地いいでしょう。フラ
ンス生活中には、街中あち
こちに、オシャレなショール
ーム



住宅リフォームを手掛ける
グリーンハウス株式会社。多
くの住宅リフォームや新築の
設計・施工を行ってきた。生
活空間にこだわるユーザーの
意見を取り入れ、住宅内だけ
でなく庭や家具、インテリア
などのリフォームを幅広く行



刺激・発見・感動のあるライフスタイルを提案「グリーンハウス」

「GREEN HOUSE ISOGAMI」は、同社の新しい拠点として、今注目を集めている磯上エリアにオープン。築40年の倉庫を改装した店舗には、独特のくつろぎ感のある空間が人気のダイニング&バー

や、ショップがあって、いつでも気軽に訪れる事ができたのに、神戸ではあまり目にする事ができず残念でしたが、こんな理想のお店に出会うことが出来て大満足の私達。思う存分、料理やお菓子を作れる憧れのおしゃれなキッチン。いつか実現したいものです。
年配の男性の方が一人、カフェの片隅でトマトジュースを飲んでいらつしやった光景に、ゆとりを感じました。休息できるモダンな空間です。カフェの何処かに掛けられた福面を探しに、お出かけ下さい。ひよつとすると福を授かるかも...。
(文||ジベール・小泉由紀子)



GREEN HOUSE ISOGAMI st.
神戸市中央区磯上通5-1-6
IP SX WARE HOUSE SideB
☎078-262-7040
GREEN HOUSE ROKKO is.
神戸市東灘区向洋町6-9
神戸ファッションマート2F
☎078-857-8815
GREEN HOUSE HDC-Kobe
神戸市中央区東川崎町1-2-2HDC神戸4F
☎078-366-2757

ベイス、雑貨や家具、建築材を扱うスペースがある。どれもオリジナリティあふれる商品が並び、中でもガラスやタイル、建材、フローリングなど、住宅空間リフォームに自分に参加できるように小売りも行っている。

シャーリーン・ダイヤが歩く

旧居留地界隈

古き良き神戸と新しさの融合 コスモポリタンセンス

撮影=米田定蔵

港からはじまる 旧居留地巡り

旧

居留地への思い入れは
ことのほか強い。鯉川

筋から東遊園地までの間が、
いわゆる旧居留地と呼ばれて
いる一帯。古くは領事館や船
会社が入っていたビルなど、
港として栄えた神戸の象徴的
な建築物が数多く残ってい
る。そしてこれらは旧居留地
の貴重な財産となっている。
時代は変わり、いまの旧居留
地は、有名ブランドの路面店
が建ち並び、ファッション都
市神戸の象徴と言っても過言
ではない。

旧居留地探索のスタート地
点は、港を望む神戸郵船ビル
から。明治元年、神戸で最初
のアメリカ領事館が建てられ
た場所で、メリケン波止場と
居留地、両方の入口に位置し



以前はイギリスの船会社スワイヤー社の建物で、今はアメリカのアウトドア商品を扱うエディバウアー社となっている



(右) 神戸郵船ビル (上) 旧神戸居留地15番館、ノザワ (下) 開放的な印象の浪速町筋 (左) 街なみに溶け込むジーノカフェ



ているのがこの場所。旧居留地南の底辺にあたるこの辺りには、船会社や貿易会社などの趣深い建築物が、地震にも耐えしのぎ、いまでも多く残っている。国道2号線をまたぎ、旧居留地とメリケン波止場をつないでいる歩道橋からは、港と旧居留地が一望できる。ここでは一瞬、昔の港の姿を垣間見ることができ。ハイカラ神戸の発祥がここにある。

**お気に入りスポット
浪速町筋周辺**

い まの旧居留地には、神戸のお洒落が凝縮された大丸周辺、古くから旧居留地のメインストリートの存在の京町筋など、賑やかで人が集まる場所が多い。そのなかで私のいちばんお気に入りのスポットが浪速町筋。博物館を挟んで京町筋の裏通りにあたるこの並木道は、木々の緑が覆い、日中でも心地よい木陰のなかを港からの潮風が時折さらさらと駆け抜ける。都会の中心にあつて、静かで爽やかな感じがとても心地よい気分にしてくれる。

浪速町筋にはお気に入りのスポットもたくさんある。南の突き当たりチャータードビルにあるのは、カフェバー「アーネスト・ヘミングウェイ・バンク」。銀行のなかをそのままカフェに改造した不思議空間。エントランスや金庫などは昔のまま残っており、天井の高い吹き抜け空間が独特の雰囲気演出してくれる。ここではつい時間を忘れて、何時間でも過ごしてしまいたくなる。

港町筋を北上すると旧居留地のランドマーク、朝日ビルディング。最上階に貿易業務とクリエティブワークのオフィスがあり、神戸港から須磨の山並みまで、一大パノラマが広がる。神戸で暮らしていることの喜びを心から実感できる最高のロケーションは、私の自慢でもあり、何よりも貴重な財産かも知れない。特に夕陽は言葉を失う美しさ。いつもここから神戸のまちが真っ赤に染まっていく様を見つめて、一日の終わりを過ごす。この時間こそが、最高に幸せな瞬間だと思う。



(右) シャーリーンさんのご家族とスタッフ (上) 1960年代撮影庭でのパーティーにて。ご主人とお友達 (下) オフィスから夕陽をのぞむ

変わりゆく旧居留地 変わらないスタイル

私の原点でもある江戸町通周辺は、最近特に注目を集めているスポットでもある。お洒落でセンスの良いお店が、続々とこの辺りに集まってくる。その中心にある私の自宅は、25年前から何も変わらず、新しいまちなみにも溶け込んでいく。まちが移りゆく様をじっと見詰め続けた、旧居留地の生き字引のような存在かも知れない。

旧居留地は、港が栄えた古き良き神戸の香りと、最先端のハイカラ神戸が融合する、神戸オリジナルが息づくまち。時代の流れに身を任せ変化しつつも、決して揺るぐことのない独自のスタイルが存在する。そしてこれからも私は、愛するまち旧居留地で生きていくのだろう。



カフェバー アーネスト・ヘミングウェイ・バンク

旧居留地で過ごす 午後のひととき—— 本場イタリアのエスプレッソをどうぞ。

こだわりのエスプレッソコーヒーをベースにさまざまなコーヒーメニューをお楽しみいただけます。



エスプレッソカフェ カフェラ

神戸市中央区明石町40番地大丸神戸店1階 ☎078-392-7227

営業時間/9:45~21:00(ラストオーダー20:30)

休日/大丸神戸店に準ずる





(右) オフィスにて (上) シノワズリフェアが開催された HASU オリエンタルティーサロン (下) 民族衣装で唄う李紫君 (左) 大陸を感じさせる蘇和の馬頭琴

シャーリーン・ダイヤの クリエイティブワーク



アメリポート
ファッションアクセサリー、ディスプレイアートの企画・制作
オリジナルブランド「noue」の展開
イベントプロデュース

シャーリーンさんはアメリポートディレクター

というビジネスの顔も持ち、様々なクリエイティブな仕事を手掛けている。

15年の経験と実績をもとに、ファッションアクセサリーと、ディスプレイアートの企画・制作を行う。

最近では伝統と新しいスタイル、東洋の神秘とヨーロッパの洗練を提案するオリジナルブランド「noue」(ヌエ)の展開が好調。日本人にも馴染み深い軟玉翡翠に、組み紐をアレンジした情緒と幻想あふれるモダンなアクセサリーに、優しさを知己を感じる。ディスプレイアートでは、VEGAのクリスマスマスウインドウを飾るブランニングが進行中。元町一番街が、クラシカルで上品な雰囲気につつまれる。

イベントのプロデュースにも定評があり、昨月のHASU オリエンタルティーサロンでの、シノワズリフェアも大盛況だった。

10月18日には中国の少数民族にスポットをあてた「Et

元町の冬を彩るVEGAのクリスマスマスウインドウディスプレイ。キャンデルの炎の暖かさを感じる。



hnicchino Live を催した。雲南省イ族自治州の李紫君(りしゅん)が唄う中国伝統音楽と、内モンゴル族出身の蘇和(スーホ)の奏でる馬頭琴の音色が悠久の一時をかもしだしていた。少数民族の生活文化の豊かさ、伝統に触れ、知識も深まるフェアとなった。

クリスマスには、カフェ・フィッシュでのタンゴパーティを企画している。人と人とのつながり、異種文化の融合や交流を大切にするシャーリーンさんならではのお仕事ぶりだ。

季節限定のこだわり 直送蟹皇が旨い

中国の秋と言えば上海蟹。特に北風が吹く頃の上海蟹はよく肥えて、身も甘くなるので今が食べ頃。とりわけ蟹皇ニエータンとよばれる1匹250g以上の上海蟹は、特上の蟹として取り扱われている。



(上)見事な蟹ミソがいっぱいまった新鮮な上海蟹 (左)上品なフカヒレのひと品 (右)「新鮮な食材をごゆっくり楽しんで下さい」と笑顔で話す施 蓮宗さん

老香港酒家

蟹皇は、普段輸入されておらず、当店では毎週上海の蟹専門市場で直接買付けをし、蟹皇を楽しんで頂けるお店として美食家達の舌を喜ばせています。上海蟹のメスには、蟹ミソと卵の絶妙なバランスのおいしさ、特大物のオスには蟹ミソとまったりとした白子。この濃厚な旨みに至福の時を感じることでしょう。身はたっぷり甘味が魅力で、一度でファンになり、この季節だけの、蟹ミソと極上フカヒレを煮込んだ逸品、ぜひお召上がり下さい。



上海蟹の真髓とフカヒレを愉しむ宴

12月1日(日)午後6時より(限定30名)

極上上海蟹とフカヒレの至福のコース15000円(ワンドリンク付/税込)

- ◆中国地鶏の照焼きと極上クラゲの前菜
- ◆上海蟹の蟹ミソ入り小籠包
- ◆上海蟹の蟹ミソと極上フカヒレの煮込み
- ◆特製あわびご飯
- ◆特大上海蟹の姿蒸し(蟹皇)
- ◆マカオ風エッグタルト
- ◆上海風豚の皮付きウデ肉のやわらか煮込み
- ◆カスタードあんのごま団子
- ◆玄海灘のクエと牡蠣豆腐の土鍋煮込み
- ◆杏仁風味のあたたかいデザートスープ

お問合せ：老香港酒家 神戸市中央区北野町2-1-5 ☎078-222-1556 月刊神戸っ子 ☎078-331-2246



TAO ● Produced by ALEX ●

かつての映画館が見事に変身した店内は高い天井とビッグなスクリーン、迫力あるサウンドというエンターテイメント性のある新空間。2002年のクリスマスパーティは伝統の中国料理と現代の感性を盛りこんだ聖誕宴コースがおすすめ。さらに2002の忘年会コースと2003年の新年会コースはフリードリンク込みというコース企画でカッパルはもちろん貸し切りパーティで利用すると最高!



(上)忘・新年会コースフリードリンク込4800円/税・チャージ別
(下)聖誕宴コース5800円/税・チャージ別

TAO流中国料理と映像の
エンターテイメント
扉を開けばTAOの知的自由空間が広がる。
あなたの演出次第で多様に変身するドラマティックスペースは、
本格的なTAO流の中国料理が満喫できる。
2002〜2003年へ、神戸の新世紀の感動がここに。

月刊神戸っ子特別企画/12月22日(日)~24日(火)

聖誕宴コースをペア2組御招待

おはがきで住所・氏名・電話番号を明記の上、
11月30日(土)までに下記TAO中野店長まで
お申し込みください。

Chinese Restaurant
TAO

営業時間=ランチタイム AM11:30~PM2:30/ディナータイム PM5:00~PM10:00
神戸市中央区小野柄通6-1-9 富士ビルB1(旧ビッグ映劇) 年中無休 ☎078-222-2555(担当:中野)





今年もバグパイプの演奏でフェアが開幕。カメラマン米田定蔵さんの写真展「神戸の音楽家たち」も同時開催された。写真左上は、出展者から選ばれるディスプレイ大賞第1位に輝いた「en」(代表戸高章さん)。2位は「Charley's house」、3位は「夢織りびと」が受賞。吹きガラスや紙コップアートの体験教室、ストリートライブ、トアロードにあるショップに立ち寄ってスタンプを集めるビンゴラリーなどのイベントも大人気。JT広場の広東フェスティバルには中国飲茶や物産店が並び、賑やかな獅子舞も。

トアロード クラフトアートフェア2002



個性あふれるクラフト作品がトアロードに



秋晴の下、第5回目を迎えたトアロードクラフトアートフェア。秋のストリートイベントとして、定着しつつあり、今年もさまざまなジャンルのクラフトマンや、お気に入りの一品を探す人々で賑わった。かつて、外国人居留地と、彼らが居住する北野町界隈を結ぶ生活道路として栄え、洗練された商品を生み出すマイスターたちが集まる地であったトアロード。その精神は、現在も受け継がれ、さまざまなライフスタイルや表現方法を持つクラフトマンたちが作るフェア也大いに盛り上がった。



「お疲れさま！」の乾杯。トアガーデンでの打ち上げには出展者とスタッフが集まり交流が深まった。

Mademoiselle du Kobe

神戸のお嬢さん

美しいしらべを 人の心に

大迫めぐみさん
ピアニスト

めぐみさんは、幼少の頃からピアニストを目指し、県立西宮高校音楽科、京都市立芸術大学音楽学部を卒業され、ピアノ独奏、妹さんとピアノデュオ「リリー&メイ」で活躍されています。留学経験があり、国際

感覚をもつ聡明で魅力的な人柄に将来を楽しみにしています。

最近では、老人ホーム、地域の文化行事、学校機関への訪問演奏にも積極的に取り組み、病院コンサートなどの企画、演奏も高い評価を受けていらつしゃいます。

いつも何うコンサートでは、その暖かく優しいピアノの音色にうっとりし、はつらつと輝く瞳、美しい笑

顔に声援を送っています。これからピアノを通して世界にはばたいて下さいね。



推薦者
岡西孝子
株式会社ティエスエム取締役

優しさで愛らしさにあふれて

中島早知子さん

LA VOIE LACTEE(ラボア) フラクテ勤務

早知子さんとは、私どもの娘ともども十年以上のお付き合いです。現在は国内外のブランドを取り扱うセレクトショップにお勤めで、お仕事からセンスが良くとても気のつくお嬢さんで、その優しい気品からは育ちの良さを感じます。

彼女の魅力は、洋服姿にとらず和服姿もたいへんお似合いで、これからも機会あるごとに、どんどん和

服を着ていただきたい理想の方です。

最近はお仕事で忙しくていらっしやるようですが、小さい頃からレッスンをされていたバイオリンを、お姉様とお二人で弾かれたり、仕事の合間に車であちこち旅行に出かけ、その土地々々でおいしい物を食べ歩いたり、ゴルフをされたりして楽しんでおられます。

いつまでも、誰にも好感を持たれる愛らしさを持ち続けて下さいませ。



推薦者
三浦友子
株式会社ひめや常務取締役

ルテインは愛《眼》のサプリメント

トップディストリビュータ登場！ 浜田雅子さん プラス思考で生きれば未来は開ける！



生涯現役と浜田さん

自分を主張しはじめたとき、人生が変わった

浜 田雅子さんは、満1歳
のとき動乱の朝鮮から
引き上げてきたという、帰っ
てきたころは、父の実家であ
る香川県。体が弱かった。戦
後直後の食糧難の時代、麦の
重湯を飲みながら、浜田さん
の体はますます衰弱していっ
た。

もう、雅子はだめかもしれ
ない……。そう誰もが思ったと
き、軍医であった父が朝鮮か
ら帰ってきた。浜田さんは、

すんでのところまで命をなが
えたのである。

しかし、体の弱さはずっと
ついて回った。小学生のころ
は、運動会にも遠足にも参加
することができなかった。体
の弱さは、心まで引つ込み思
案にさせ、友達もできなかつ
た。医院を開業して忙しい厳
格な父をはじめ、大人たちに
囲まれて育った浜田さんを変
えたのは、小学校6年生のと
きだった。

町の学校に転校したときの
ことだ。生まれ育った場所と
は、何もかもが変わっていた。
毎日、新聞を読む同級生たち、
誕生パーティーを楽しみにする
仲間たち。まるで別世界にき
たような気がした。

「私、前に出なきゃ」

浜田さんは、そう思った。
そのときから人生が変わった
のだ。

「自分を主張しないと、友達
もできないって思ってたんでし
ょうね。それからは、引つ込
み思考だったなんて信じられ
ないくらい変わりました。い
い友達もできたし、それに何
より、成績がグリーンと上がつ
たの。不思議でしょ。そのと
き私は、現在の行き方の基礎
を作ったのね。」

東京の大学に進学し、そし
て帰郷。だが、浜田さんは
“普通の主婦”のまま終わる
ことに耐えられなかった。小
さな箱に閉じ込められた人

生。安全だが、未来を他人の
手にゆだねるそんな人生は、
自分が求める人生ではなかつ
た。

浜田さんは、働くことが好
きだった。

体を壊して、仕事は辞めざ
るをえなかつたこともある。
離婚の悲しさも味わった。何
度も人生の危機に襲われなが

新しいことにチャレンジしよう！

や ればやっただけ結果が
出る。しかも他の人と
喜びを分かち合える。こんな
素晴らしいビジネスはないつ
て思ってたんです。あるネット
ワークビジネスをやっていた
んですが、井手口さんにスー
パー・ルテインを紹介された
ときは、母親のためと思つ
て商品を買ったのですが、ナ
チュラリープラスのビジネス
にはほとんど興味がありません
でした。ところが知らない
うちに、私のグループが30

らも、浜田さんに挫折とい
言葉はない。小物販売、スナ
ックやラウンジ経営……。次々
と仕事を変え、商売を変えて
新しい道を開こうとする浜田
さんが、ネットワークビジネ
スをはじめたのは、ある意味
で当然のことだったのかわし
れない。

0人もの人数になっていたん
です。ビックリしました。だ
って、前のビジネスでは30
0人のグループになるのに、
3年半もかかっていたんです
よ！

その結果を知って、”すご
いビジネスだ。これは本物
だ！”って思いました。ナチ
ュラリープラスには、最初に
はじめたネットワークビジネ
スよりも、はるかに素晴らし
いビジネスプランがあり、商
材があつたんです。



前列左より芝 邦子、浜田雅子、吉田和代、東條喜代子 中列左より小泉美喜子、尾崎富久子、小山キヨ子、杉原慶子、大家博子、引田孝子、作和子、吉田恭子、田中香代子、西尾茂子、浜田幸宏、塩田敢右 後列 佐藤純也/ホテルニューアルカイックのロビーにて

かつては、まあいいか、と思っていた自分がいた。でも今回は、手を入れれば入れた分だけ、さらに伸びるんです。その実感がすごかった。私にとって大切なことは金額じゃないんです。人数が増えている。仲間が増えていく。そしてそのたびに、喜びが倍加していく。そんな感動つてどこにあるでしょう。

浜田さんの勢いは止まらない。つい先月、交通事故に遭い意識不明のまま病院に運ばれたことがあった。

「でもね、死ななかつただけ良かったって思うのよ。だって、今またこうして元気にビジネスができるんですもの」
要は心の問題だと浜田さんは語る。

「なぜ、こんな目にあうのか」と悲観するのが、「これですんで良かった」と思うのか。そこに人生をマイナスの方向に向かわせるか、プラスの方向に向かわせるのかの岐路がある。道はいつだって、二つに分かれているのかもしれない。そして、その瞬間、瞬間をつねにプラス思考で明るく

楽観的に考え、太陽に顔を上げて生きていくか。

そんな生き方を、浜田さんは、いつもみんなに訴え続けてきた。全国を駆け回りながら、ナチュラリープラスの会員に、そしてこれから会員になろうとする人たちに浜田さんが届け続けてきたのは、実は、そんな生き方なのだ。

実をいうと、浜田さんは難病に冒されている。ペーチェット病、自己免疫障害という、原因不明の病だ。ストレスが続くと高熱や関節炎などが続き、やがては失明にいたるといふ。浜田さんは、30代で発病し、42歳で難病患者として認定された。だから「もし目が見えなくなれば、死ぬしかない」と思い込んでいた。

だがナチュラリープラスの第一線で活躍する浜田さんに、そんな悲壮感はどう微塵もない。

「好きなことをやっている」と、どんなに忙しくても、ストレスなんて感じないんです。浜田さんのおかげです、なんていわれると、もううれしくって、ストレスのほうから

ら逃げていっちゃいます（笑い）。

自分の人生は自分でないと開けません。どうか、そのことを知ってほしい。年齢なんて関係がない。60歳でも70歳でも、まだまだそこから人生を開いていくことができます。『生涯現役』って言葉、大好きなんです。それに50歳まで生きたら、あとは社会貢献したかった。それもこの仕事でできているんです。人々に喜びを与えることができ、そのことで自分もまた幸福を感じる事ができる、それがナチュラリープラスのビジネスなんですよ」

生涯現役。多くの困難を、プラス思考で克服し続けながら、さらに大きな未来を目指す浜田さんの目は、今日も青年のように輝いている。

ルテイン 神戸倶楽部

650-0011
神戸市中央区下山手通
2-13-3-401
(有)月刊神戸っ子
美と健康係
担当/小泉美喜子
tel. 078-331-2246
fax. 078-331-2795